

ギニア月報(2020年6月)

主な出来事

【内政】

- 4日, 法務大臣が, 公布され官報に掲載された新憲法の有効性を承認。
- 19日, 独立選挙管理委員会(CENI)が大統領選挙日として10月18日を提案。

【外政】

- 6日, キューバが派遣した医療関係者がギニア到着。
- 23日, コンデ大統領が, 西アフリカ通貨圏(WAMZ)オンライン首脳会合に出席。

【経済(経済協力含む)】

- 4日, マガスバ鉱山・地質大臣は, 閣議において客年11月12日にギニア政府とボケ鉱山会社 SMB-Winning(中国とギニアの企業連合)が取決めを交わした契約の詳細について発表。
- 19日, 中国政府が, また22日山東省が, 新型コロナウイルス対策の協力の一環として, 医療機材を供与。
- 19日, IMFが, ギニア政府による新型コロナウイルス対策措置支援として1億4,800万米ドル供与。
- 25日, ギニアと世銀が世銀, 女性の自立へ6,000万米ドル, 新型コロナウイルス対策へ7,000万米ドル, ギニア政府の新型コロナウイルス対策計画実現へ1,090万米ドルから成る, 計1億5,000万米ドル規模の協定締結。

1 内政

- ・1日, 弁護士連合が新憲法の取り下げを要求。
- ・4日, 法務大臣は, 公布され官報に掲載された新憲法の有効性を承認。
- ・8日, 選挙法改正法案が国民議会に提出。
- ・11日, 国民議会議長は, 中国の4,000万米ドルの融資により新たに建設される国民議会予定地を訪問。
- ・11日, 9日に当地にて逝去したヘンシャー当地米大使へ叙勲。
- ・19日, 独立選挙管理委員会(CENI)は, 大統領選挙日として10月18日を提案。
- ・19日, 内閣改造により10名が新入閣(2ポストが新設)。
- ・20日, コンディアノ前国民議会議長が大統領上級代表に就任。
- ・24日, 黄当地中国大使が, 新たに国民議会議長に就任したカマラ議長を訪問し, 全人代議長発カマラ議長宛の議長就任への祝辞の書簡を手交。

2 外政

- ・5日, 新型コロナウイルス対策の一環として, キューバが派遣した21名の医療関係者が到着。
- ・23日, コンデ大統領は, 西アフリカ通貨圏(WAMZ)オンライン首脳会合に出席。

3 経済(経済協力含む)

・4日、マガスバ鉱山・地質大臣は、閣議において客年11月12日にギニア政府とボケ鉱山会社SMB-Winning(中国とギニアの企業連合)が取決めを交わした契約の詳細について発表。SMB-Winningは、シマンドウ鉱山からマタカング(Matakang, フォレカリア県)の港まで鉄道(679キロ)敷設、マタンカングに港建設等を予定。ギニアの直接歳入は25年間契約で155億米ドルを予定。

・19日、中国は、新型コロナウイルス対策の協力の一環として、防護服1万着、医療用マスク35万個、防護ゴーグル1万5千個、使い捨て医療用手袋1万5千個、使い捨ての靴3千個、N95マスク2万2百個、検査キット1万個を供与。

・22日、中国山東省は、医療用手袋3万セット、医療用マスク29,400個、核酸自動抽出器2台、迅速検査キット3万個、医療ゴーグル千個から成る、260万米ドル規模の支援を実施。

・19日、IMFは、ギニア政府による新型コロナウイルス対策措置支援として1億4,800万米ドル供与。

・25日、ギニアと世銀は、女性の自立へ6,000万米ドル、新型コロナウイルス対策へ7,000万米ドル、ギニア政府の新型コロナウイルス対策計画実現へ1,090万米ドルから成る、計1億5,000万米ドル規模の協定締結。

(了)